

# 仙和雨雨時報

發行所 伯利西爾特社  
聖市カラムル街六三  
郵局 三一四八  
社長 黑石清作  
料費一ヶ月半年一百二十  
部

毎月水、金發行  
書籍一ヶ月半年一百四十  
部

## 第三次國聯總會幕閉づ

苦難の道を漸く切ぬけ  
承認された二大國際協定

### エバット議長、空前の成果を賞揚

【巴里十二日 AFP】第三次國聯總會は今日閉會された。閉會に際し議長エヴァットは十數百の新聞特派員を前にして大要次の様に語った。

本會の討議は固より諸大國を分離する根本的軋轢によつて支配された。然し乍ら國聯がたゞ單に集合するに止つて數ヶ月間、世界の最も重要な政治問題を解決するであらうとは誰も思つた。そこで、それは直接交渉により數ヶ月間しても出來る事ではなかつた。が、余は本會で政治分野に於ける和解の意志が非常に強調したいのである。その他の他諸大國間に横たはる全般的紛争について和解的役目を以て臨みそれを強化した。

此の時エヴァット氏はベーリン、バルカン、ペレスチナ問題についても議論を以て解决に盡力した。それが最も強調した結果として、本十三日の英紙が慎重に検討した結果が最も強調した。

第三次總會中諸小國は諸

大國間の不和より惹起され、その希望と期待の裏切られることなく、本十三日の英紙が最も強調した。

【ロンドントリニティ】國聯總會は既に各國に呼びかけた。議論は既に進んで本十三日の英紙が最も強調した。

此の時エヴァット氏はベーリン、バルカン、ペレスチナ問題についても議論を以て解决に盡力した。それが最も強調した。

## 失望落胆し終結

### ロンドン・タイムス 辛辣な諭評

### 國聯總會期待外れ

### 晴? 曇り? スターリンの肚

### 決斷促す「チトーブ」病

### 歐洲征覇のユメは遠い

### 人權憲章を承認

### 失望落胆し終結

### 國聯總會期待外れ

### 晴? 曇り? スターリンの肚

### 決斷促す「チトーブ」病

### 歐洲征覇のユメは遠い

### 人權憲章を承認

### 失望落胆し終結

### 國聯總會期待外れ

### 晴? 曇り? スターリンの肚

### 決斷促す「チトーブ」病

### 歐洲征覇のユメは遠い

### 人權憲章を承認

## 民主政体を脅かす

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

## 大陸的陰謀ひそむ

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

## 民主政体を脅かす

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

## 民主政体を脅かす

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝陛下

### 御全快

### チリ大統領、米洲の現状語る

### 英皇帝



## ミナス州南部に

## 未曾有の大水害

増水實に十二米!!

惨! 死者六百餘名

## 獅子する北巴健兒

## 國際植民地 西部

## 兩大會

伸び行く大北バラナの農業

目指して、機械化の建設を

擴張する若人達は獅子吼する

こゝ北巴四部國際青年聯盟

及び國際植民地中部聯盟

青年連合大會

第一等(大和民族の根源を

合せ前衛の第一回研討大會

成、夫々十一月四日、十

二月五日、前者はマリアル

バ農業貯金庫、後者は信

通地ケルバノに於て華

々しく開催されたが、會議

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

の論題に従つて滔々懸河の

辯を振ふる若人等の頗る意氣

と熱に燃え上るところ、全

て粉川鶴男、三等(日本

語の必要)粉川三一、四等(尊い使命に生き

る感激と共鳴を與えること

第二世青年

信悟村(第五等(未だに生きる)平

査・結果は入賞者の通り

田光男

立誠の余地なきまでに埋め

盡された聴衆を前に、各自

